

かがやく瞳



学習発表会の練習 本格化

学習発表会が9月16日（土）に行われます。当日まであと2週間ほど、各学年の練習も本格的になってきました。全ての学年の練習を紹介したいところですが、2年生と6年生の練習をご紹介します。

2年生はバラエティーということで、それぞれにいろんな練習をしていました。初めは、体育館での立ち位置の確認でした。その後、それぞれのパートに分かれて練習が進んでいきました。練習を続けていると、これまでできなかったことができるようになり、それが嬉しくてまた練習する。そんな状況で、子どもたちは汗びっしょりになりながら練習していました。他のパートの子どもたちも友だちと見合ったり、先生から教えてもらったりしながら練習を続けています。本番が楽しみです。

2年生の練習の様子



6年生は劇の練習をしていました。その様子を見ると、数人がタブレットを手にしていました。詳しいことは聴きませんが、練習の様子を撮影し、それを見合うことで自分たちの出来を確認するのだろうと推測しながら見ていました。数年前までは、教師がビデオで録画したものをみんなでテレビで確認する作業をしていたのですが、今はその手段が違います。教師が録画しなくても、子どもたちが撮影し、みんなで確認し合うことができます。ICTを活用した学習を普段から行っているからこそなせる技。いろんな意味で、自分たちで作り上げる学習発表会にしようと頑張っている6年生でした。内容はというと、昔話をベースにしながらい、子どもたちの発想を生かした楽しい劇ができあがりそうです。できあがりを楽しみます。

6年生の練習の様子



他の学年でも、同様の指導や練習が行われています。教科の授業では身に付けることができない力を付ける機会として、子どもたちと職員が一丸となりがんばっています。ご家庭、地域のみなさんに見てもらえる喜びが原動力です。無事、当日を迎えられることを願っています。

古四王神社秋祭りへ 行ってみませんか

9月8日（金）は古四王神社の秋祭りが行われます。コロナ禍前は全校で梵天奉納を行っていたのですが、昨年同様今年も6年生が代表して梵天奉納を行います。当日は、げた飛ばし大会や演芸発表が行われます。演芸発表には、東大曲小ドンパン隊も出演します。

話合いを重ね、たくさんの方々に来てもらえるように賞品や景品を準備するなど、コロナ禍前の賑わいを取り戻すべく、関係者のみなさんががんばってくださっています。また、曲陽親子会の役員のみなさんも梵天制作などの準備をしてくださっています。将来、どこの地域に暮らしても、その土地の人や活動に繋りをもつことは、暮らしを豊かにしてくれます。地域を大切にする心や人と繋がる気持ちを育む機会、家族触れ合いの機会にもなるのではないかと思います。当日は給食後に放課となります。出かけてみてはいかがでしょうか。

